

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（商品）／インデックス型	
信託期間	無期限（2015年6月18日設定）	
運用方針	コモディティインデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として商品（コモディティ）を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券に投資を行い、ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース）に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーフンド	コモディティインデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	商品（コモディティ）を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

eMAXIS+
イーマックスプラス

eMAXISプラス コモディティインデックス

第2期（決算日：2017年1月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「eMAXISプラス コモディティインデックス」は、去る1月26日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

URL:<http://www.am.mufig.jp/>

eMAXIS専用サイト URL:<http://emaxis.muam.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル **TEL. 0120-151034**
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグ商品指数 トータルリターン		投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込	み 配 金 騰 落	期 騰 落	中 率		
(設定日)	円	円			%	%	百万円
2015年6月18日	10,000	—	—	24,920.90	—	—	10
1期(2016年1月26日)	7,124	0	△28.8	17,738.73	△28.8	99.8	439
2期(2017年1月26日)	7,930	0	11.3	20,223.83	14.0	98.9	2,849

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) ブルームバーグ商品指数トータルリターンとは、ブルームバーグ社が公表する、世界の商品（コモディティ）市況の総合的な動きを表すインデックスで、先物取引の委託証拠金等から得られる利子収入を加味したものです。「ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）」および「ブルームバーグ（Bloomberg[®]）」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）およびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、委託会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、委託会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、eMAXISプラス コモディティインデックスを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース）は、ブルームバーグ商品指数トータルリターンをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		ブルームバーグ商品指数 トータルリターン (円換算ベース)	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2016年1月26日	円 7,124	% —	17,738.73	% 99.8
1月末	7,417	4.1	18,541.12	99.3
2月末	6,939	△ 2.6	17,286.14	99.2
3月末	7,207	1.2	17,936.10	99.0
4月末	7,392	3.8	18,663.92	99.3
5月末	7,593	6.6	19,129.69	99.1
6月末	7,375	3.5	18,545.44	99.2
7月末	7,011	△ 1.6	17,578.47	99.1
8月末	6,908	△ 3.0	17,428.04	99.2
9月末	6,896	△ 3.2	17,405.14	99.2
10月末	7,251	1.8	18,199.34	99.1
11月末	7,615	6.9	19,147.59	99.2
12月末	8,102	13.7	20,647.60	99.1
(期 末) 2017年1月26日	7,930	11.3	20,223.83	98.9

(注) 騰落率は期首比。

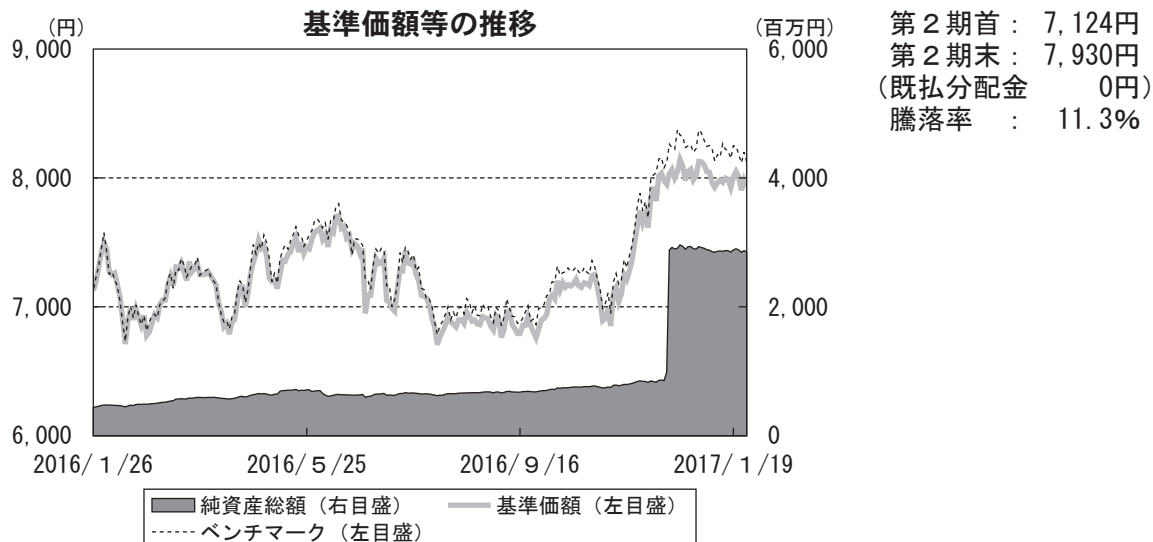
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第2期：2016/1/27～2017/1/26)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ11.3%の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（14.0%）を2.7%下回りました。



基準価額の主な変動要因

上昇要因	商品（コモディティ）市況が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
------	----------------------------------------

投資環境について

(第2期：2016/1/27～2017/1/26)

◎商品市況

- ・2016年11月の石油輸出国機構（OPEC）総会で8年ぶりの原油減産が合意されたことや非OPEC主要産油国も協調減産を表明したことなどを受けて、WTI原油先物市況などが期首に比べて上昇しました。また、欧米経済指標の改善や中国の公共投資拡大観測を受けて工業用金属需要が増大するとの期待が高まったことなどを好感して、銅などが期首に比べて上昇しました。
- ・為替市況は、期首に比べて4.2%の円高・米ドル安、5.0%の円高・ユーロ安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<eMAXISプラス コモディティインデックス>

- ・コモディティインデックスマザーファンド受益証券の高位組み入れを期を通じて維持しており、期末時点での組入比率は、99.9%としています。このため基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

<コモディティインデックスマザーファンド>

基準価額は期首に比べ11.8%の上昇となりました。

- ・ユーロ建ての上場投資信託証券（ETF）であるiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF（DE）を主要投資対象とし、ベンチマーク（ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行いました。なお、組入比率は概ね高位を維持しました。

(ご参考)

ブルームバーグ商品指数のセクター別構成割合と構成銘柄のウエイト (2016年12月29日時点)

エネルギー	38.90%
ブレント原油	9.78%
ULSディーゼル	4.77%
天然ガス	10.96%
RBOBガソリン	4.21%
WTI原油	9.18%
工業用金属	16.78%
アルミニウム	4.14%
COMEX銅	7.19%
ニッケル	2.19%
亜鉛	3.26%
貴金属	13.42%
金	9.55%
銀	3.87%

農業	26.72%
シカゴ小麦	2.30%
トウモロコシ	5.76%
カンザスシティ小麦	0.82%
大豆ミール	2.67%
大豆油	2.62%
大豆	5.28%
コーヒー	2.05%
綿花	1.34%
砂糖	3.88%
家畜	4.17%
豚赤身肉	1.73%
生牛	2.44%
合計	100%

- ・ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) とは、ブルームバーグ社が公表する、世界の商品 (コモディティ) 市況の総合的な動きを表すインデックスです。
- ・ブレント原油とは、英領北海で生産される原油のことです。性状は軽質低硫黄です。ブレント原油のスポット価格は欧州の原油価格の指標になっています。
- ・ULSディーゼルとは、Ultra Low Sulfur Dieselの略で、硫黄の含有量が極めて少ない軽油のことです。
- ・RBOBガソリンとは、Reformulated gasoline Blendstock for Oxygenate Blendingの略で、エタノールが添加されたガソリンのことです。
- ・WTI原油とは、West Texas Intermediateの略で、米国テキサス州産の低硫黄、軽質原油を意味します。ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (NYMEX) で、原油先物取引の対象として上場されており、その取引価格は原油価格の国際的指標になっています。
- ・COMEX銅とは、ニューヨーク商品取引所に上場している銅のことです。
- ・四捨五入の関係で数値を合計しても100%にならない場合があります。

【出所】 Bloomberg

当該投資信託のベンチマークとの差異について

< eMAXISプラス コモディティインデックス >

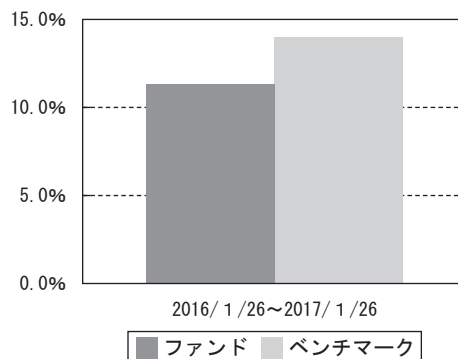
ベンチマークとのカイ離は $\Delta 2.7\%$ 程度となりました。

	マザーファンド 保有以外の要因	マザーファンド 保有による要因	合 計
ベンチマーク とのカイ離	$\Delta 0.5\%$ 程度	$\Delta 2.2\%$ 程度	$\Delta 2.7\%$ 程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

- ◎マザーファンド保有以外の要因
その他の要因による影響は $\Delta 0.5\%$ 程度でした。
- ◎マザーファンド保有による要因
マザーファンド保有による影響は $\Delta 2.2\%$ 程度でした。

基準価額（ベビーファンド）と
ベンチマークの対比（騰落率）



<コモディティインデックスマザーファンド>

ベンチマークは14.0%の上昇となったため、カイ離は $\Delta 2.2\%$ 程度となりました。

	組入比率要因	その他の要因	合 計
ベンチマークとのカイ離	$\Delta 2.3\%$ 程度	0.1%程度	$\Delta 2.2\%$ 程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

- ◎組入比率要因
組入比率による影響は $\Delta 2.3\%$ 程度でした。
 - ・期中、ETFの組入比率は高位を維持しました。
 - ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを保有しました。
- ◎その他の要因
売買コスト等のその他の要因による影響は0.1%程度でした。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2016年1月27日～2017年1月26日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	63

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜eMAXISプラス コモディティインデックス＞

- ・コモディティインデックスマザーファンド受益証券を高位に組み入れることにより、世界の商品市況全体の値動きに概ね連動する投資成果をめざして運用する方針です。

＜コモディティインデックスマザーファンド＞

- ・ユーロ建てのETFであるiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE) の組入比率を高位に維持する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2016年1月27日～2017年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(16)	(0.213)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0.213)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.061)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	17	0.234	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投 資 信 託 証 券)	(17)	(0.234)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) そ の 他 費 用	6	0.076	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.071)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	59	0.797	
期中の平均基準価額は、7,308円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年1月27日～2017年1月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
コモディティインデックスマザーファンド	千口 3,314,761	千円 2,593,982	千口 364,403	千円 278,599

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月27日～2017年1月26日)

利害関係人との取引状況

<eMAXISプラス コモディティインデックス>
該当事項はございません。

<コモディティインデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 2,524	百万円 163	6.5	百万円 230	百万円 89	38.7

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年1月26日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
コモディティインデックスマザーファンド	千口 615,435	千口 3,565,792	千円 2,847,642

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年1月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コモディティインデックスマザーファンド	千円 2,847,642	% 99.4
コール・ローン等、その他	16,033	0.6
投資信託財産総額	2,863,675	100.0

(注) コモディティインデックスマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (2,829,622千円) の投資信託財産総額 (2,853,080千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ユーロ=121.76円			
---------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,863,675,532
コール・ローン等	10,573,191
コモディティインデックスマザーファンド(評価額)	2,847,642,189
未収入金	5,460,152
(B) 負債	14,534,026
未払解約金	11,780,593
未払信託報酬	2,732,300
未払利息	15
その他未払費用	21,118
(C) 純資産総額(A-B)	2,849,141,506
元本	3,593,002,760
次期繰越損益金	△ 743,861,254
(D) 受益権総口数	3,593,002,760口
1万口当たり基準価額(C/D)	7.930円

<注記事項>

- ①期首元本額 617,251,501円
 期中追加設定元本額 3,770,150,469円
 期中一部解約元本額 794,399,210円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.7930円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は743,861,254円です。

③分配金の計算過程

項 目	2016年1月27日～ 2017年1月26日
費用控除後の配当等収益額	－円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	22,968,055円
収益調整金額	22,965円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	22,991,020円
1万口当たり収益分配対象額	63円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況 (2016年1月27日～2017年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,319
受取利息	55
支払利息	△ 1,374
(B) 有価証券売買損益	71,959,226
売買益	96,345,473
売買損	△ 24,386,247
(C) 信託報酬等	△ 4,047,120
(D) 当期損益金(A+B+C)	67,910,787
(E) 前期繰越損益金	△ 44,968,144
(F) 追加信託差損益金	△766,803,897
(配当等相当額)	(24,585)
(売買損益相当額)	(△766,828,482)
(G) 計(D+E+F)	△743,861,254
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△743,861,254
追加信託差損益金	△766,803,897
(配当等相当額)	(22,965)
(売買損益相当額)	(△766,826,862)
分配準備積立金	22,968,055
繰越損益金	△ 25,412

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年10月18日)
- ②純資産残高増大に応じた信託報酬率の引き下げを行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年10月18日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

コモディティインデックスマザーファンド

【第2期】決算日2017年1月26日

〔計算期間：2016年1月27日～2017年1月26日〕

「コモディティインデックスマザーファンド」は、1月26日に第2期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース）に概ね連動する投資成果をめざすため、主としてiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE) に投資を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	商品（コモディティ）を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		ブルームバーグ商品指数トータルリターン (円換算ベース)		投資信託 組入比	純資産 総額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2015年6月18日	10,000	—	24,920.90	—	—	9
1期(2016年1月26日)	7,144	△28.6	17,738.73	△28.8	99.8	439
2期(2017年1月26日)	7,986	11.8	20,223.83	14.0	98.9	2,847

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) ブルームバーグ商品指数トータルリターンとは、ブルームバーグ社が公表する、世界の商品（コモディティ）市況の総合的な動きを表すインデックスで、先物取引の委託証拠金等から得られる利子収入を加味したものです。「ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM)」および「ブルームバーグ (Bloomberg®)」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、委託会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー (UBS Securities LLC) の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、委託会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、eMAXISプラス コモディティインデックスを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース）は、ブルームバーグ商品指数トータルリターンをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		ブルームバーグ商品指数 トータルリターン (円換算ベース)	商品指数 リターン 騰 落 率	投 資 信 託 証 入 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2016年1月26日	7,144	—	17,738.73	—	99.8
1月末	7,438	4.1	18,541.12	4.5	99.4
2月末	6,961	△ 2.6	17,286.14	△ 2.6	99.3
3月末	7,232	1.2	17,936.10	1.1	99.0
4月末	7,420	3.9	18,663.92	5.2	99.3
5月末	7,625	6.7	19,129.69	7.8	99.1
6月末	7,409	3.7	18,545.44	4.5	99.2
7月末	7,046	△ 1.4	17,578.47	△ 0.9	99.1
8月末	6,945	△ 2.8	17,428.04	△ 1.8	99.2
9月末	6,935	△ 2.9	17,405.14	△ 1.9	99.2
10月末	7,295	2.1	18,199.34	2.6	99.1
11月末	7,664	7.3	19,147.59	7.9	99.2
12月末	8,157	14.2	20,647.60	16.4	99.2
(期 末) 2017年1月26日	7,986	11.8	20,223.83	14.0	98.9

(注) 騰落率は期首比。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

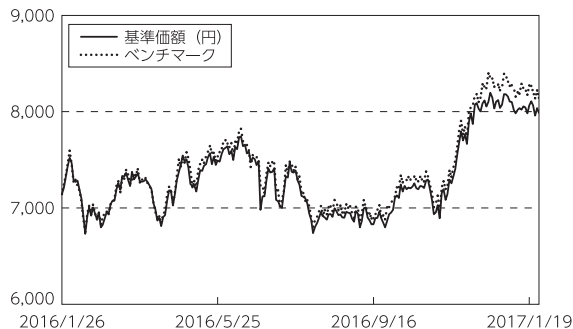
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ11.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(14.0%)を2.2%下回りました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎商品市況

- ・2016年11月の石油輸出国機構（OPEC）総会で8年ぶりの原油減産が合意されたことや非OPEC主要産油国も協調減産を表明したことなどを受けて、WTI原油先物市況などが期首に比べて上昇しました。また、欧米経済指標の改善や中国の公共投資拡大観測を受けて工業用金属需要が増大するとの期待が高まったことなどを好感して、銅などが期首に比べて上昇しました。
- ・為替市況は、期首に比べて4.2%の円高・米ドル安、5.0%の円高・ユーロ安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ユーロ建ての上場投資信託証券（ETF）であるiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE) を主要投資対象とし、ベンチマーク（ブルームバーグ商品指数トータルリターン（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行いました。なお、組入比率は概ね高位を維持しました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは14.0%の上昇となったため、カイ離は $\Delta 2.2\%$ 程度となりました。

	組入比率 要因	その他の 要因	合計
ベンチマークとのカイ離	$\Delta 2.3\%$ 程度	0.1%程度	$\Delta 2.2\%$ 程度

(注) 四捨五入などにより各要因を合算した値と合計が一致しないことがあります。

◎組入比率要因

組入比率による影響は $\Delta 2.3\%$ 程度でした。

- ・期中、ETFの組入比率は高位を維持しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを保有しました。

◎その他の要因

売買コスト等のその他の要因による影響は0.1%程度でした。

◎今後の運用方針

- ・ユーロ建てのETFであるiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE) の組入比率を高位に維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年1月27日～2017年1月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 17 (17)	% 0.235 (0.235)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.073 (0.071) (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	22	0.308	
期中の平均基準価額は、7,343円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2016年1月27日～2017年1月26日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE)	1,018	20,743	96	1,894

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月27日～2017年1月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	2,524	163	6.5	230	89	38.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年1月26日現在)

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…ドイツ) iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE)	千口	千口	千ユーロ	千円	%	
	197	1,118	23,133	2,816,780	98.9	
合 計	口 数 ・ 金 額	197	1,118	23,133	2,816,780	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	-	< 98.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

【ETF (上場投資信託) の概要】

ETFの直近の入手しうるアニュアルレポート等から抜粋して作成しています。

ファンド名	iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE)
内 容	ブルームバーグ商品指数により表される世界の商品市況の動きに連動することをめざすETFです。
ベンチマーク	ブルームバーグ商品指数
決 算 月	3月

ETFの対象指数について

●ブルームバーグ商品指数

ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) とは、ブルームバーグ社が公表する、世界の商品 (コモディティ) 市況の総合的な動きを表すインデックスです。

「ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM)」および「ブルームバーグ (Bloomberg®)」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社 (以下「ブルームバーグ」と総称します。) のサービスマークであり、委託会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー (UBS Securities LLC) の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社 (以下「UBS」と総称します。) のいずれも、委託会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、eMAXISプラス コモディティインデックスを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity IndexSM) に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。

運用計算書はiShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE) のAnnual Report as at 31 March 2016版から抜粋して作成しています。

【運用計算書】

iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF (DE)

(2015年4月1日～2016年3月31日)

ユーロ

投資収入	
外国発行体からの配当（税引控除前）	162,987.76
国内流動性投資からの金利	830.99
外国税額控除	-9,902.61
その他収入	9,407.55
収入合計	163,323.69
費用	
借入金利	-17,982.44
マネジメント費用	-2,875,458.86
その他費用	-106,669.24
費用合計	-3,000,110.54
投資純収入	-2,836,786.85
会計処理	
実現利益	432,604,666.85
実現損失	-596,114,990.93
利益/損失の処理	-163,510,324.08
実現純利益（損失）	-166,347,110.93
未実現評価益の純変動	1,690,590.21
未実現評価損の純変動	-14,831,528.10
未実現評価益（評価損）	-13,140,937.89
純利益（損失）	-179,488,048.82

【組入投資有価証券上位10銘柄】

2016年3月31日現在

銘柄	組入比率
Allianz SE vink.Namens-Aktien o.N.	8.44%
Anheuser-Busch InBev N.V./S.A. Actions au Port.o.N.	7.96
ING Groep N.V. Cert.v.Aandelen EO 0.24	7.16
HeidelbergCement AG Inhaber-Aktien o.N.	7.06
Industria de Diseño Textil SA Acciones Port. EO 0.03	6.77
Siemens AG Namens-Aktien o.N.	4.58
Bayer AG Namens-Aktien o.N.	4.03
Koninklijke Philips N.V. Aandelen aan toonder EO 0.20	4.03
Fresenius SE & Co.KGaA Inhaber-Aktien o.N.	3.98
Deutsche Telekom AG Namens-Aktien o.N.	3.91

○投資信託財産の構成

(2017年1月26日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資証券	千円 2,816,780	% 98.7
コール・ローン等、その他	36,300	1.3
投資信託財産総額	2,853,080	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(2,829,622千円)の投資信託財産総額(2,853,080千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1ユーロ=121.76円			
--------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,855,515,426
コール・ローン等	28,830,363
投資証券(評価額)	2,816,780,954
未収入金	9,904,109
(B) 負債	7,895,385
未払金	2,435,200
未払解約金	5,460,152
未払利息	33
(C) 純資産総額(A-B)	2,847,620,041
元本	3,565,792,875
次期繰越損益金	△ 718,172,834
(D) 受益権総口数	3,565,792,875口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,986円

<注記事項>

- ①期首元本額 615,435,204円
 期中追加設定元本額 3,314,761,609円
 期中一部解約元本額 364,403,938円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.7986円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

e MAX I S プラス コモディティインデックス 3,565,792,875円

- ③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は718,172,834円です。

○損益の状況 (2016年1月27日～2017年1月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 24,114
受取配当金	280
受取利息	223
支払利息	△ 24,617
(B) 有価証券売買損益	93,221,200
売買益	106,064,082
売買損	△ 12,842,882
(C) 保管費用等	△ 597,839
(D) 当期損益金(A+B+C)	92,599,247
(E) 前期繰越損益金	△175,797,299
(F) 追加信託差損益金	△720,779,156
(G) 解約差損益金	85,804,374
(H) 計(D+E+F+G)	△718,172,834
次期繰越損益金(H)	△718,172,834

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2016年7月1日)